**タイトル**

**○○支部：○○○立○○○学校**

**職名　○○　○○**

**【実践前の状況・背景】**

実践した動機や、実践前の状況・背景など、実践を始めるに至ったきっかけについて具体的に記載してください。

≪例≫

実践前がどのような状況であったか。当時問題とされていたことは何か。どのような人々から改善して欲しいという声があがったか。改善したいと思ったものは何か。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など

**【実践内容】**

　実践した時期及び内容について具体的に記載してください。

≪例≫

・財務ウィークに関連した活動内容。

・初めて取り組んだ財務の実践。

　物品要望取りまとめ時のひと工夫、予算執行計画作成でのひと工夫　など

（はじめの一歩：経験年数が少なくても取り組めそうな内容、取り組んだ内容を是非、紹介してください。）

・共同実施グループ内の学校徴収金の取扱について調査したところ、説明責任の点で不十分であることが分かり、徴収金マニュアルを作成した。

・支部の年間計画に位置付けをした、教育委員会に対し働きかけを行った、校長会等関係団体に働きかけを行った、支部内で学校財務の研修会を行った、支部内にモデル校を設定した。　　など

実践状況の写真があると、内容がとても分かりやすく伝わります。

※個人特定できる写真は避けてください。掲載する場合は、必ず本人の了解を得てください。

**【成果と課題】**

　実践の成果と課題について、具体的に記載してください。

≪例≫

どのような効果があったか。何が達成できて、何が達成できなかったか。達成度はどれぐらいで、達成できた理由は何か。また、達成できなかった理由は何か。相手方の反応はどうであったか。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など

**【今後に向けて】**

実践の成果と課題を踏まえて、今後の取組の方向性や展望について記載してください。

≪例≫

連携をはかる相手や取組をすすめる上で必要な情報や手立ては何か。　など

①ページ数

　　２ページ以内

　　※別添資料がある場合、資料はレポートとは

別に２ページ以内

②１ページの文字数

　　23文字×46行×２段組

③文字フォント・サイズ・文体

　　MS明朝、10.5pt、です・ます調